

2025年11月13日

各位

株式会社 山口フィナンシャルグループ
株式会社 山口 銀行
株式会社 YMFG キャピタル
株式会社 YMFG グロースパートナーズ

「株式会社ただおザウルス」の事業成長に向けた当社グループの取り組みについて

山口フィナンシャルグループ（代表取締役社長CEO 椋梨 敬介）の子会社である山口銀行（頭取 曾我 徳将）、YMFGキャピタル（代表取締役 山口 亮太）およびYMFGグロースパートナーズ（代表取締役 禅院 康広）は、Elixir 2号ファンド投資事業有限責任組合^{*1}を通じて、株式会社ただおザウルス（代表取締役 多田尾 隆幸）に対して出資を行いました。

また、同社が新たに建設中の防府工場の安定稼働に向けた事業運営体制の強化に当社グループから派遣する人財とYMFGグロースパートナーズが参画し共に取り組むことで、同社のパートナーとして更なる事業成長を目指してまいりますので、下記のとおりお知らせいたします。

^{*1} Elixir 2号ファンド投資事業有限責任組合：

YMFGキャピタルが運営、山口銀行、もみじ銀行、北九州銀行が出資する、主に山口県・広島県・福岡県に本社を置く事業者を投資対象とし、投資先企業の事業成長や事業承継支援を目的としたファンド。

記

1. 本件概要

山口フィナンシャルグループでは、「YMFG中期経営計画（2025年度～2029年度）」で掲げる「地域課題解決のプラットフォーム^{*2}への進化」および「同舟共命型ビジネスモデル^{*2}の確立」に向け、お客さまの事業成長を総合的に支援しております。

そうした中、当社グループは、株式会社ただおザウルスへの出資を通じて事業リスクを共有し、同社の各種経営課題を当社グループ人財も活用したうえで、共に解決していくことにより、これまで同社が築いてきた事業・経営基盤の更なる成長を目指してまいります。

^{*2} 地域課題解決のプラットフォーム／同舟共命型ビジネスモデル：

お客さまに対する総合サポート（融資・エクイティ・ソリューションを複合的に組み合わせたご支援）による複雑化した経営課題解決を最大の提供価値とするビジネスを展開する事業体のこと（このビジネスモデルを「同舟共命型ビジネスモデル」と定義）

2. 株式会社ただおザウルスについて

株式会社ただおザウルスは、山口県周南市に本社を置く、産業廃棄物処理・収集運搬業者です。同社は「脱炭素社会・循環型社会の統合的な実現に向けて、地域を牽引するフロントランナー」となるべく地域の産業に密着し、廃棄物の処理・リサイクル等を行っています。

また、同社は、現在稼働している本社・光工場に加え、約15億円の設備投資を行い、防府工場の建設を進めております。なお、防府工場の稼働開始は2026年4月を予定しております。

名称	株式会社ただおザウルス
所在地	山口県周南市浜田一丁目6番5号
代表者	多田尾 隆幸
事業内容	産業廃棄物処理、金属リサイクル、産業廃棄物収集運搬等
URL	https://www.tadao-zaurus.co.jp/



(光工場外観)



(防府新工場-建設中外観)

3. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」、「③地域コミュニティとの連携強化」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 役職員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

YMF Gグロースパートナーズ

担当：豊田 TEL：080-7960-8256